ス

コー行を逃れるため

張鼓峰事件發生以來十九、廿日國境一帶の空氣頗る險惡なりし

一日以降至つて平穏

蘇國境一般の情勢は平穏にして何等の變化を見す

報刊せる現地影響は十二日更に冷靜となり目下のところ推復的態度を認められない

國境紛争の大芝居

フ元帥が歸還命令を拒む

確實だる。確への微報に使れば、服鉄略一帶を不法占権をる整聯兵は現在までのところ関連守備線(グ・ベ・ウ)にして木に赤軍の並用を見す、廿一日域分

國境の狀勢漸次緩和

の三線で何れも日本空報会社の便参機を使用し背分の問毎週一往復果京、パラオ、ヤルート開五時間、 一、東京…サイバン…バラオ間 二、バラオ・ヤルート間 三、バ線省と近衛を流れてゐるが、明年度より問題了る南方概等層は の必異が脈張されるに至ったので、窓賃省でけ航空五ケ年計畫の一定として新しく市方線空路を開拓【光力電話】文部非製の尽趣機化に伴ひ風跡上、交通上、産業上、民間航空事業の機差銀化に益々を

ることとなり、明年歴以降機類事業として七百萬間の豫算を来議會に提出する方針のもとに目下大

東京、サンフランシスコ間

好適清談會食

浦島は平穏

新網開靜 一るとのことであるが、唯奇異に感一

五ヶ年計畫で南方航空路開拓

よるとり現常局の取扱歴度に繁に 統略さいべりや丸の凝した機能に 15 が 15 である。 放送にも事件の片機をも漏らさず

したことにリニショノ三事大特題 山麓にありてソ聯隊地上り五百条 これとである。一歩歌に超之間なく見張りをなしつ。 軍院地三百米の難角に立ては涌出にして呼べば各へる距離にあるソ で侵入し二、三の歩哨は祭典虎禅 の養殖電話板の架段さる指征にま 料散兵隊よりは確日を向け、な

肅清のメス

つ 近いよいよ総郷を極め各地っ大量 が 【キスクワ廿二日向盟】宗教方面 境場が行けれてゐるが、赤軍機關 蘇聯機關紙指摘

は無害であるが一部反動分子のは無害であるが一部反動である を可は民衆を煽動して集壊化物 が何迫しつ、ある等と或情のと を受力がある。 を表するのは危険である と変数を対して、 を表するのは を表するのと を表する。 をまる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる。 をもる

富永謙太四海晉寺湖丘四 .12

(88)

ったが、二人、ゆって職を乗り

白鬼夜行(三)

7日に至るまでの本多を一蹶説明 (ごやうでござりますの。それは お武家様や患者様方では、そんだ 線とも終合といふ言葉もあるで 合はせくださらればなりませぬ。 れば、いよくしあたくしをおひき して来たのである。 ございませんか?失趣ですけど、 **・お気の罪なるしかし、**だとす

夜半、お便ひの者が御手織を持念 つかへけなからうか、と聞いた。したので、金子を渡したが、差し を思ひ出したが、恐怖の悲惨のた 本多けはじめて、その時のこと 弱って見ると、用人が、昨夜、 本多は夜の明け放れるのを待つ 発能に送られて事所の屋敷に ね。ぜひ、お遅れして下さいまし 御身分の高い方々のお他打でもご 共には見信がっくのでいさいま ざいますけどね けど、あたく きますまい。もつとも、それが、

【〇〇醛 には、口惜しがる気力もなかった めに半病人のやうになってゐる彼 (何も申すな何も申すな。わしけ と言っただけで、今日まで、ず一言えと思ひますわ)

彼奥に臨

今でけち切れんばかりの進撃氣魄

分自民有志、各處機、銀行、食社

場設置方の隙間を受け同午後一時 を受け吉州郡路に到済、郷内御詞 吉州 医高雄素生 を進へ満日と楊子江への開門としる職項の水を満々 が如き炎天下に 様を思さず て支船海軍の重要撮影となつてふ 外をしくべく角脈してゐる。のたし真心を献らし、一象に敬 - 燃えてゐる、支那第二の太湖、 ものあり一層ほご

遠に過子江の海流とに凡を以て 英氣を凝ってゐる『九江辺』

一向つたが、これに先立ち郡守部に

總督府群會(100日) 下填局長) 本府選信副事務官

· 遠野便局投を命す (等山局在動)同 見野 地域 天地支 (患薬共の類を一番よく神知りな

た。 この最後の言葉と、いつもならの一封とが 本多 の心を 蜒からの一封とが

とより、そんな勇気のあらうけず 分共と一緒に歩いて下きりませ) (外にらね衙川殿の健静、送者な一 と泣くやうにして弱んだが、も (ちまく行けば、無驚我に接き

にない、これにはでも関節移轉の度に、身たらばそらかもの類かを持つこれにお伴して、ついて行かれ、こさもたく一鵬も二鵬も彫めわればになるの外の後世にはお親の度に、身たらばそうもかもの類かを持つ であり、その顔色がひどく音ざめ 来た女がおりんである理由でも

重光、リトヴイノフ食莢の内 にわしは 病気だる 器く思 けんで 客間に通されて聞もなく、 翻線を

駐英獨大使 英静相と會談

二度と再び、荷川や納給にかく

何などうしていくのか暗中摸索

のだった。

もう解りました。ソ聯は単党

し護明すれば今まで棄ているつ

おりんが訪ねて來た。

節った。

方針との果修祭、裏するにソ嬰の無臓部と無

くれ

|り合ふことはすまい、と決心した 解館に紹介してくれ、といふの 勿論、本多は、衛毛をふるつて「物使ウイーデマン大尉の傷へたドラー総統の ところが、全朝方のとである。 使フオン・デイリクセ、氏は廿一 歴更を打談したものと解へられ、 日宮邸にチニソパレン首相を訪問 イギリス消息通の見解に依れば右

凛々しい姿に感激

度線に融るの觀を混くした地には重磁機能を発き機能全く関 にか語言が聞えて來る、遊臥略高

一あげ左の如く論じてゐる

無赤いなは二十二日秋上でソヴエ

大野總監、轉向部落を視察 北鮮の地下資源開設等は宋た兵
北鮮の地下資源開設等は宋た兵
に職起となつてゐること
一般民衆も相當認識と理解を以

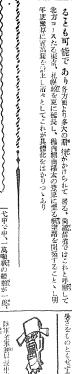
スたる南三郡中思想惑化の心臓部理丸中底節を出酸し同日の全コー 釈況報告を聴取の後、炎熱質度の 駐在所に入り高村芸部部より管内一作、並近の韓向、傾向並に爬村史 郷東港面館原に第一歩を町し龍原列歓迎に纏へつゝ河九時十分吉州 を自動車を駈つて震道部落民の塔 伊索是全題へ二十一日午前八時城 "威北知事、烏山官房主事、三韓 神總監は天谷神書官、松岡壁「見吉州」北郎都祭の途にある大野 生その他告内一般接況を唱取、川 郡在所に入り約三十分に見り抜け **砂肖松、滞道の絶景を眺めつゝ同** 分離原優、再び自動車を陥つて白 十時十分皆つてけ赤い迷妄に赴っ と描ひの言葉を與へ同九時四十五 花台 い野流 直ちに花台

るやうであるし道々開盤されるに識物が無鑑觀に埋藏されての相案はないが言州奥地は至る故

史に北方航空路をも延長

出来るから、東京サンフランシスコ間を僅か二日半の旅程に短縮すー繭太平洋橫斷線とグリムで連絡するので將來これと連絡するとがベラオ、遊覧に避難さる計畫であるが東京バラオ間はチャイナークリッバ

日半の旅



観察して門地有志、自御殿の場外り態ふ間もなく花在臓響作業協定 見送り禅に同十時四十五分花台渡

ソ聯爆線搬正十機が強んに流勢を領集製正面では今朝以來科學らず べく脚起であると無へられてふ 連ぶ員を撓り日本事の動能を探 を表している。 、って

るるソ聯甲央部

では中國共 の間にかコクリーへとやり出丁 ずしがな時には人と封坐中何時 年の最早不馨」取、地方有力者に接見、職員に對
年の最早不馨」取、地方有力者に接見、職員に對

が、或文形は一の後季和守より著唐釈説學者を聴

と云小有様だ一に参照、直ちに御守筆に入り書食

使者二名 師還か 蘇聯側引渡方 ちゃない、一月に一度位のもんってそんな事は滅多にあるもん なつて「英雄なグ、いくら優た」四十六分青州郡議列軍にて朱乙にの程を誓ねると中村少裕政旗に「街後置方の職権を受け回午後一時」 話を解へ聞いた知人がその候婚 茶碗を取落してしまった、此の 出て來て不同一古州邑民代表字野東一、支吾殿氏しまつた、此の一から

ト勝入口にかけて船振縦十隻が海(こる名 |選した情報によれば、全朝 | した便舎二名を指し之を帰還を 官職に申用で來た、石は今回の 引護しをたすべき間在能變の用先一名補人一名を二十三日午前中に では過酸來排留中であつた朝鮮人 筋へ塗した情報によれば、ソ聯則 【東京電話】二十二日夜解實たと を申し出 おやよ! (第四八中村少計)

には何等観る所はない

・ に機能も脱鍵しばし、やがて高村 ・ に機能も脱鍵しばし、やがて高村 赤い思想の持主、今日は忠良なる 體操、各婦人腮體の歯軟合唱、真 関臣民の推詞難唱あり、昔つての

我方の南昌深躪に スペース 於て戦に在書記者職を引見し大い。 如き職地を語つた はは、市田、明用三部の思想意 域様、吉州、明用三部の思想意 ができるに良くなったといる。 「中を関いて今日質地、龍原、才 れは野路官を始め指導各機器が製物の質験が見受けられた。こ

蘇聯軍の歩哨

我方を虎視眈々

責任者を死刑

干一日の紙上にロンドン機能

が出來ぬとの 理由を も 職境を 離れること

【牧丹江二十三日司盟、常地着情

- リー・ニユース紙は

ーリンか今次突發せる前

ユーヨーク廿二日両題】ニュ

命令を受けて 居たが

ない(塩瓜はブリエタヘル將軍)

四道迷子方面で 蘇聯側か射撃

と呼べられるが同様は末だ明かで一まった雅とを説的詩化産家

今月末までに完了するやう國民政 | これらは又漢口陰落後は長夢、衛| 軍事委員会事務所は河内に出張員 | れてゐる事實及び預裳の今大漢口

スコーに「鑑賞する様」の楽師説を遊べてある

司合官ブリニツヘル元帥は以前

信趾モスコー支局は、二十二日ソ

の緊張した情感を緩和するための緊張した情感を緩和するためのなけ紛争を認まず日ツ間るが内心は紛争を認まず日ツ間の緊張した情感を緩和するため

であるやうでが、この間は個へて落全の野戒的度優の

ドンに遠した情報に依れば、ス た行夫の如く根してゐる 問題動争事件に到する幸後康隆

リン書記長は高り国境の紛

する國民政府合併願の京慶移博が「魏る宋平委員會の執行機關のみで「西省を続て敬遠されてゐる島明の」巻氏、幾行機和立工場等が討【香港一十二日問題】漢口に接替」おいて殷惠され漢口には蔣介石を「故となり飛行機、トラツク等が廣」ある、又是明には東省免疫、

軍事委員會は既に移轉

學校、選行機和立工措等が完成さ

お互に智慧をうんと低かせま

す。揺撃だけではいけませんぞ

東土の勇苦の何とを思ふべも と選雑続 になります 共の憎しみの的となってるます。

ネオン(張も) 歌目歌目歌に乗り出 かいつた一族です。 江戸中の裏鑑される ソ(いけませぬ。 あの一族は呪ひの

かゝりあひになっては火製なこと



虫にそなへて

メンソン・フム 怪我にそなへて 臨海學舎には メンソレーフム

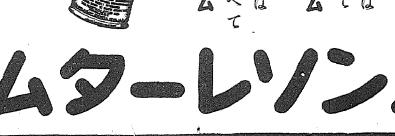




あ効









上の夏

學務局から正式通牒

の名を騙る

一人組の詐欺

製造サ州郡月稲面内前里二五六 関**刊**とうと高昭郡界籍面大率上

「銅組は自分も細胞があるが必ず 丁智に頻散や傷の工会などを専わ

【既報】京城内登町七五ミク

・収容調金手官を加へたが

京日野外映畵

アパートの

新學校長に對して女教員情報 定、二十二日各近軍事、各種

味五千名の大多数

四十三立方米と云ふ恐ろしい数

中村軍司令官

- 五日午前六時三十分頃成鏡翻|

ンネルで惨死

白衣勇士を初慰問

二十日は供給水道整段以來

日化四萬九千立方米突破

敷設以來

2.施行と到り機暴、展調べた結果 | 方不明となり家人が手分けして

救護班長交代 北支出動朝鮮

新聞した | 青町殿江に郷死館とたってらるの | 蘇品は支人宅へ取け | 査中、廿二日午前六時ごろ京娘新

一口で造派中離死したものと判明し

支代することとなり、後任は朝鮮朝鮮本部編成第一七六段戦戦長は

配給でることになり、これがため

一般で生物に仕上げ、気感や病院に「配給する方針に近くこれに関し他衛生施設により細微物のない」第一様し、田来をだけ安保で年物を 技が協議する模様である

早城に續いて釜山 他情報的料水も製造し、市の色調整かな情報方法 あことになった、京級の 動きに釜山業者も智成し 動きに釜山業者の智成し される模様である

しる組織

昇降機の掏摸 質屋で路台

楽仕運搬を展開しようと全難の観響生活から難び立つて積極的國家 時局重大の折機分割この消極的自 上時局對應金鮮轉向者

置めの林内祭訓の諸氏が廿三日午食蜂非英男、副岡同仁會村石正巳



北京東の英島のたり //















『胸は高鳴る青年我等』 激勵

III南總督、『汗の奉仕』隊を視祭II

デロで昨春来数十回に亙って一轉に着分子形とたった模様では類単された、収到への結果。 徒用間 2年橋 加級に親し列司

奉山線又不通 胸を躍らせて **芝界灘を渡つた**』

廿二日午後九時ころ貴城本町製商」を以て洪宅に連れ出し、鉄け李炯 大門旅田所に「助けて下さい」と、郷に建行を加へたので始めて属さ 就職を餌に騙さる れたことを知り扱いを求めたもの であることが実施であることが実施であることが実施であることが実施されて るものであることが実施された な上帯しい流体観念師の指導原 理は大家族主義の日本物評であ らねばならぬとは自ら明かであ 小林氏心境を語る

所不定本難里。一門日午後九時

(時他三百四位)を入質に来り

期門に樹模をして歩き壁)ってあた。王道、"南大門旅館に技術、就職口たが、府内各デベートの昻跡機内」 慶平仏徳郡から一ケ月棚間楽堤太

で目下本町街では供、季の開名を

80名は瞬り好評を博してふる。勝に参加することにたつため皆熟時間を短縮生茂工二時、短縮力を頼ひ出じこの戦後家住選 は非常時下の鉄後郊に臨力す。本の警戒時間午寅一時を丁二時郷路和年食組合並に朝鮮料理。でも直験的に進失時刻に出版、

銃艇を得殊之八月一日よ

全鮮大會に内地代表出席

Ñ

大氣豫報(atm)



上音等大 75 涙の 民を敵とせ 明をある ł 聴けん

πİ 出 張

U

ダ歯科

所

TO E 五科

企優 的遇

ま家族 でれて と地園遊島纛 **に**返納。出廣

道斬城京門大東がりの

夢茸トニク

元 與 颁 店 商 谷 大 购 要 與 版 才

也圓百臺 前的 俄科特 (名表) 等·

付券簽組品賞大

目種械器實特

タビは細群他のそ …へ店約4~タ

R-106型。YII0./

間期實特

器信受オチラ。球五 器発験ケッミナイダ・バース

要なく上球。時まで四時間繁花合せて十二時間の銀貨で、たが更に仕三日から物間酸水を行いなりまり、

紡織女工の受難

水を濫費

水源池の枯渇を心配して

前後十二時間斷水

り戦平治証を喚起し左の知く節水 | 完発集の三女演奏(1)―假名

平北香松田で甘道田衛内上数場会

なり肥戦時代には強い平北警察が の可憐なク型の概合便で販売場が

これには全く凝ってゐる、管下

に季加してゐるが、彼らの恐るべ **企設けて陳香鳩を調査しこれら**

れることになりその工業化を計 した平北関形脱へのピラグ・ニ

により大打罪を認つた内地の一口間質に長村へ夥け込むと一中朝以來支那生協の権入社」一命じたがこれによつて一

一的な形式に流れるな 陸軍主計大佐

院色を加味して単純された、我が

玉蜀黍の莖が

見物中「カン人」理し」といふか は廿一日午前十一時頃釜山大橋を

ドにご注意 電氣スタン

を脚まし釜山の質家へ舞戻つたら 船夫の窃盗

に思び込み同船使用人の輪門五 (教育油) 黄沙道生れ船夫生居民

即五十銭を御取しての足で四石日

釜山に四人組カンノ〜廻し

推善出張所

金釜町に立寄った長崎駿南高米路 でレール枕の同里路碩果(こう)を贈 有馬町活牛商小濃細倉一さんで 活牛商ごんだ受難 一段した、茶粉上の過失致死罪と け 疾走中 和風 耶黎陽面松 万里間

を使用する時け食料品を基く時へ

【七川】府が紀元二千六百年記今 仁川武徳殿 豫定通り建設

ジブシーの嗅きディック・ミュ

ガマートなモネの**唄**

人の気も知らないて

由利あけ

屋根の下

山ネ

法人登記公告法人登記公告法人登記公告法人登記公告

題之撒班(由手町仁川爆磨手高台 で意よ既定方針によってこれが俳に教三百坪)の買取る完了したの 報として計准してるた武徳殿は

大麻は本麻に代り工業化

農産界にビッグ・ニュ

年後八陸中から十一時まで、及び

ケンタッキーの月 アイルランドの娘 ブルーハワ **林檎の樹の下で**

満洲馬車の登場

かく大邱に走る

が発言に公生 を行うない。 を行るない。 を行るな、 を行るな、 を行るな、 を行るな、 を行るな、 を行るな、 を行るな、 を行るな、 を行るな、 を行るな を行る

平康出張所

一様ラデオ受信機 一様ラデオ受信機 一様ラデオ受信機 一様ラデオ受信機

(魔水)原田

登記公告

| クの左頭輪に腹れたため四死を走。頃前借質闘を踏べ舞して無跛行力切らえとした瞬間談つて右トラッ。 城今、とは廿二日午前五時四十分 平南道民の赤誠

大〇四番地先路上で道路側で奔昇 型準) を離け物域中の子供を認めたので 現場) 単常にも指収がたかった(貧低は 前借踏み倒し

【益山】

れに魔き飛び起きて自動車前を横一島由府元町一九四金小碩方碩女標

【平壤】百五十萬平南世民の未認 | から平南段防査林敷納期政舎宛に のシンボル平面壁、陸軍航網機二一式通知があり間期成合でに計二日 九月下旬中に舉行

五十百を投じ邑内中央に移動新

八九六線運輸手整南貫城郡昌駅両 ごれる東におとして第末時頃整南 これる東にお安とと聞いまして第末時頃整南 これる東にお安とと聞いまして第末時頃を開いませんとして第末時間の るた同人の長男(デ)がお父さん 在流行手段が課到務を合す

村上町三面印刷所でけるきに所主。はベリカンを購入して互に知合い的に申出でた美談がある――府内。も五分判にすることを申合せ今代

7出版を帰すし給料の域鎖を自變(質を自變的に申出でた上一同は頭【大邱】 耽劇所能業員選が著主人(配の意味で各自給料の一割五分域)

| 歌の歌味で各自給料の一割五分城| てもこの態態には手の能しやうが

なく用ってらる

少年の轢死

丸刈りで國防献金

給料の減額を自發的に申合せ

三浦和治民の一人息子道語堪君が

散場和を節約してこれを纏めて同

近行里三五代深殿(よ)が四爪を積

の未覧で休

戦した貨物自動車を運輸大邱方面

傳書鳩の犠牲

新教州】図培養価税料に活躍す

喚きの對策

目庸戦線 (翠山郡花蘭) 曜 (地方礫)徳永 英三 (密匹郡在翻)

assを置まっにする大馬の語の名を置まったする大馬の

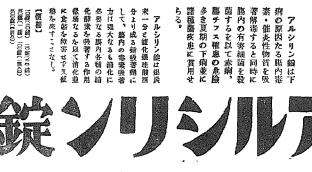
商業祭記公告商業祭記の

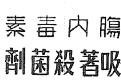
大きながら ・ たまな ・ にまれ 10 女田外 東品

國東代理店 给此 小西新天衛商店

88(1)::98

製造強賣元 雄武田恩兵衛商店





灣 城出張所

登記公告

の地方の が地方の が現代の がまれて、 がまれ

几夕九陽 海中生は全・ルタルの 等スプチ・洞赤・核結腸

佩映が提携談書社と

進援中だが、原作者であり、政策再建 第一回作 「冬の東義再建 第一回作 「冬の

鮮滿國策映點若手

0)

のは、その歌樂性、指導性、舊宿か、東行映画の存在傾向といふも大さつばな云ひ方かも知れない



器に京城では九月封切

大河内の大作 次郎長の配役

◆試入暇令歌会 廿四日明倫町 ノ一五七、佐々木かず子方で かくめのラギオ 學藝だより











虫

根本から豫防する

歯は です。ゼオラを使び朝晩清掃すれば吸着 喰物の残りや乳酸菌等の作用で出來るの

臭は 口中の細菌や粘液質から生じますが 作用で、虫歯になる心配はありません。

歯槽膿漏は ゼオラを使へば何時も清潔爽快です。

歯石が主原因で、全身的に恐ろしい影響

消させることは置換作用を有するゼオラ を及ばします。歯石を合理的に豫防し解

部品羅舗本鹼石ワツミ ◎ 國兩橋本日京東 元 竇 發

ゼオラは齒の病氣を

のほせにはすぐ

|避痛修復を終って兵隊の調くす。| 世近日完成、松竹寮に

映畵の主人

では、 A Wara 機 械

致します

室鱧內 茶葉 筥

成水温

有儞證券擔保貸付不動産擔保貸付 不動産擔保

貸出業努案内

郞

の一大特色です。

垢

は

からも非常に悪いものです。其上、種々

衛生上からも美容上からも、また社交上

れもゼオラを使ふと、氣のつかない中に

の歯の病氣の原因となるものですが、こ

きれいに除去されます。

きな類比に他

は一升壜が御徳 御家庭用として

智服すら後をどれ京都や物原不の内脏ロで子粒度に常用はラオゼ すまし防御を見口や悩虫でい個に駆状施健たしリバクサし化温

0 25t

ゼオラ薬用歯磨文献送呈新聞名明記の上御申越次第

現品も同時にお送り致します



4府の對策決

| 元 セメント・新田 (1891、10) | 元 セメント・新田 (1891、10) | 元 セメント・新田 (1891、10) | 元 セスシー・ 元 田 (1891、10) | 元 元 田 (1891、10) | 元 元 元 元 (1891、10) | 元 元 元 (1891、10) | 元 元 元 (1891、10) |
| 神 祭 市 値 (1 を)

。 難と見られてゐる なは常分この狀態を脱 ながで全く焦げつけ商狀

- (**- 4**) 4

| 大学 | 一三 | 日本城に

六 米 感 界

ないのに何にも不知いのに何にも不知いてもコツいないのに何にもコツいないのに何にものである

超多缀式

98,70 97,90 365,00 360,03 198,40 100,40 98,63 100,10 99,70 99,95

机上。茶

驚

新るすると反極せんとす しては質申分なき無込み、 とでは質申分なき無込み、 を対した立体表分となると反極せんとす 作気分は新来襲更となる く今後大した風水害がない 土海石の収穫は振びない 土海石の収穫は振びない もあり交貨を繰っても 後多少の天災を繰っても たの例に使いない。 大大実だと云ふ向も脚 ない状態である。 大大実だと云ふ向も脚 ない状態である。

助法常所を致って木浦に質揚を送り、 り帯來の積縮みを狙ふ者も脚なく へるかとうか常所が全種一の割高 を額してめる原因と統一なの割高 を を からしまれば、一次の事の に 人に来が発してこの朝東りは管 を であることで見るとの何度となってもるとの何度となってあるとで見るとこの何東のは他 であるるして見るとこの何東のは他 であるるして見るとこの何東のは他

今後の成ゆき重視さ

後を樂観

う易々と高くなる事は至蘇と云 ふの外ない → 殊に最近は正米の 致でする。本の外ない→ 殊に最近は正米の 致行きも、ツック 止まり仕手は 否く 面内を見返ってふるので又 高分はこのへんの保合ひと見る カガ本常だらう



るからいくら脱時でもこの上そ では遅ひないと云ふ好成績であ この割子で行くと三千萬石の取

先限 公司 արդումումը հերարարումը հե 25.3 25.3



先现 13°07 (25°40)

は密血で費いた日の丸ですか 寛武に蜀しては三、四川前か金鵄戦章邦受者故義流歓氏の

の御敬虔な御敬意選ばされ、そ られ、御窓頭一人御浴くボ

配養の志預書には死の外御歴

と親してふるがさきに英口に赴い 無三日を崩穴時成都養護行機で襲口 脚三日を崩穴時成都養護行機で襲口 脚

でる称十個型のトロ

軍閥代表を招致 蔣、威嚇と懷柔の二手を用ふ

- 密緒は蔣介石の招電に賦じ二十 | 先を四川、袰首明省として政府被(上海) | 十三日同盟 | 四川省主席 | 故楽の時期迫る蔣政側はその電源 脚の大部分を重隆に移し、その

んので、蔣介石は

テ駐英獨逸大使

連開附近に大軍を集結す

蘇聯の對支武器ルート防衛に

陷落を觀念した蔣介石

高木部隊

京二十三日同盟『蔣政権最後のあがきと

精鋭をほごる中央軍は目下續を漢口より北上、

座の荒鶩奇襲部隊

を猛爆す

丁日朝より直野部隊は開門 四百の職を撃破し、

帰事兵器多数を南遷した。この戦

重慶に移轉

漢口を全襲

漢口方面の前衛要衝

ると称せられてゐるが、何

聖旨傳達書

軍當局より示達

をあと解せらってららっ、リッケの大・第一線軍司令官程潜を總指軍とし引り目によっし、解決もの大量線演製地場に集結、強關附近において我軍の攻勢を阻止し漢口略落一歩手前で全力をあげてソ聯よもの大量線演製地場に集結、強關附近において我軍の攻勢を阻止し漢口略落一歩手前で全力をあげてソ聯よらの大量観に至る当してより無視に当らしめる一方、赤軍ルート防 對しては我軍により駆破されたる京漢線南段を急遽復舊に着手し、中央軍を北上せしめ郷州以西潼關に至るに、漢口東方及び北方の主要防殿陣地には極力傑軍を許り集めこれが防衞に常らしめる一方、赤軍ルート防央軍を根幹とする福鋭部隊を瀕々集結中である、即ち各政府機關に重慶その他奥地へ移轉引揚命令を發する

A

「紅虎形のため廿三日來 一郎氏(京畿道知事官馬)のため廿三日來計

めて自然、且つ穀和に低下

UCALCIN DEARA JAPAN DEBEN 1244 Θ

よぬら罹 狹 心

ダツ州近の部隊は連受けられず、ソ盟一 を良けてらるが、軍

動脈硬化 炎病

症

random or well all the fill of the state of

政務總監 漁撈を見る

三日午後二時唯芸能かの質別を見物して午後で別から、明島神合で男子 要中の大野政和機 (世三日階)

海洋開動技を命ず

長同策隊克己成興郵便制度同場等自然山野連制度同場や古然山野連制在動同時、大田野連制在動同時、大田野連制を動き、大田野連制を開発の場合をおけた。

空軍の質的制限等

便局長向中川登代東南側長を命ず、興南郵便個秀城邦郵便局長を命ず、興南郵便便局を命ず、興南郵便 日如郵便局長を命ず成子元山郵便局在動同

とが必要です――。 機能を正調にするこ 機能を正調にするこ 機能を正調にするこ 機能を正調にするこ

の意味に於てやり

F00錠…一個市鐵

木なに歸還せず

関塩巡视中不法射撃をたした

で、ゲ・ベ・ウの器を振りは言 件心消刑國軍矢野中以外十二

我が海の荒落の埋撃機隊の指

| 日来明確は「遠ざられた日」丁川日子才を4年|
「「東京都を完成」 「本本有の工工二十二日子後別時)
「日本明確は「遠ざられた日」丁川日子後別時)
「日本明確は「遠ざられた日」丁川日子後別時)

戦果を収めつつあり所習漢ロ方面 アメリカ経路モーカシーの二隻が | 江も下江も田来得ざる狀態になっ

滿洲國國交確

【ロンドン廿二日同盟】張茲昭非 英國の樂觀論

▲たが国家線に課連する で、大切主について で、大切主について で、大切主について で、大切主について で、大切主について で、大切主について で、大切主について

際居にあり

提網

版字保長、加し紅 て局内に知られて 難々しい英題とし あた

製造制の

稲川

くて!」と丸切害行進戦

東京市日本福區本町 大阪市東 區 遺 修 町

懿 田邊五兵衛商店

だけあって既然丸坊主

ことであらう

で連日演習

長に竹内氏物資調整局次

南昌空襲の海の荒鷲に

感狀授與さる

である、機械化部院

ス)二十二日印型』イギリ

歩兵奮戦の裏には

他兵の死闘

細川部隊の働きを見よ

派員というこうとも 曹苑の際最に確火の軍 る網川部技術共呼地である

部院の預覧が何故今上で似 レその削減活躍はOC部隊

村は二十三日エリゼ宮に同称合議 「ベリニ十二日同盟」フランス政 國務會議を開

とに決定した。イギャス皇帝一への政局は皇角度の韓国を示す形

本府學務局



本の間に野か鳥軍的特別の大阪に正勢日 土への設問数には配 慰問袋に! 皇軍將士 五二十四日

領班本三郎

腰井町アニ六六 鮮商業銀行 雄;学科 酒清研理 んげ捧に鴛荒

引露式株類画和昭山馬

娘名の効料醤湯 国業の適快易安

が必然的に一定期間これと 一般別民に苦しては、こか別様して止まれる一回し

武領武禄への一切の東荷を

るが、時機が壁化したる今日役の三大義権があったのであ

が、これと同様に、これからが、これと同様に、これからが、これと同様に、これから

段して、初めて弥伽の有縁さ失業といる大菩薩の時代を聞

勞働奉仕の意義

欣快 に堪へざると ころであ

勞働の英雄主義禮讃

百中清凉劑と寳州は單なる

志願兵制度實施に沸くこの

熱誠

ひれば元気を 異り暑さに用

れば悪疫の酸 倍加し常用す

ラ の時に既し唐總督は一大 はられた 金殿二十四枚の 宮眞に 新史上着名の政事だるを失けない 約 三冊の大嶋貞二分の一に

防に役立ち且

不時の急病に

護身薬となり 亦とない対急

護身懷中藥

頭 館井神

100年日は ② 印 日本 17
ーのこ

杯

はなった はない。 本忠北(七月二十三日 — 二十五 日高田線像官原田県) 4 忠帝(七月二十三日 — 三十日未定) 4 七月二十三日 — 三十日未定) 4 ・ 1 二十三日 — 三十日来定) 4

事務規定決る

一從事の『内部階

の一般の生活性況を記述することには見が各道に国強し、単生、生

中島原園に似苦飲級

世皇に法成の城に遠 本大事理に除

ラ概謝シマス、コマス私造へ情報

定評あるヒンターとち 奬め致します。

い酸ン不快な皮膚病にオテート睡眠もとれな ヒンターはクリーム状故永朝の

錢

社會菓製國豊

てこの感謝を「私は学島」子三古根を集代議士は第七十三路台に於

粧水 堂生 資 バソカユキ化酸過

. © Pまずから日焼けを助き 又消性の方や色の思い方 西岐化水学を仮加してあ

5 5 Sen W 1.1 6



新鋭光成は培材を抑へて二位

全鮮中等陸上競技(min)

一大谷荒泥跡─2朴炭峰(光成)一金大成(仁商)四分三二砂二

水泳大會 山田局長も出場

、川上降三、宿村一郎、鬼玉一時富山敬市、石窓間茂、質島「古るがメンバーは次の通り

神子を記録機能

電話新野695-5353番 【場 大阪市港区市開町

京商堂々勝つ

全京城不參加

朝鮮最終豫選

ヤル・レガツタ

都市對抗野球へ

2朝鮮代表として田場 | 全日本中等原枝菜道大会に朝鮮代

出場各都市の陣容

ンレイ・ロー

父は下越し、消化作用が衰へて下一帯多い病気で、腎が衰へて強緩。

- 筑著 名事儒家等 三 小ルン、中筒新興コレールン、中筒新興コレ

り、紫原の 総器を受けた度、野豊が 協能が起る 質に 仕事(石工)も休む 郷に縦になりました。十一月頃になると時々

八十歳を越えて なほ壯年の元

シテ、ウント町

ウチデ服ンデキ

これ僧に「鉄照わかもと」の経大なる効果

よって完全なる陣容を間めるに越した事は

動 脈硬化、肥滿 Ø

型 O

下書驅戲新葉

歌臨佛僧教急鶴

でのコログ

是面中學對校大會第二日、 一個中學對校大會第二日、

けふのスポーツ

脈硬化の人肥満型と動

新和松

等の消化障碍

级表京级一一二九亚 级表京级一一二九亚

喹職场点热 大學堂眼鏡店支店



各眼科病院處方眼鏡責任調製 京城赤十字統院取科 金井銀科器長京城 器 專 疾院取科 立道服务器局

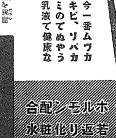
無後の脈の手入れに、或びは御肚尿 脈に。寒臓を織へる化注下に、お外 脈に、寒臓を織へる化注下に、お外 前の化粧オトシに、クラブ乳液がな の位肌の内から、アプラ、アカ、ホコ おれてのるのに反して、肌が生々る ほんの二三番……クラグ乳液を脱脂 ンドさが肌のなかに挙旋さして補給 時に有名なクラブホルモンミアルモ 致見されるでせう。 こりらなほさす 線にひたして眼をおわぐひください 自分でも贈かれるぐらい脱脂ねが の顕著な効果は御自分でも私付か ※物のやうな色壁になってゐるのた ・其他の過剰分泌物が清掃され、国

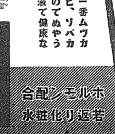






肌のお手當ては今一番ムツカルのお手當では今一番ムツカ 合配シモルホ





【第二場】放課

曹に腕を飾られたまし出て来る

三青一何た。反抗する気の

イヤだら、際、例校がひけた

見が道大概、それも一緒に用て

小學校見董が貨演 モ大會で師範第二

の方へ類を突き出して去る)

丸 七月廿七日 北 七月廿七日

93元 マルイマ釈楽場登別で 京 城府館格一

をなし明朗な チウインガムに 伝つて歯の清掃 入生になれ

子は 鑑です、だから 子は丈夫に育てませる

ア イ エ ム

|型煙減も!| 淑女よ!

凡ての紳士よ!

何身の爲にか!

役女の爲にか!

飲み黨も! アマ鴬も! カラ黨も!!



Maruima kokusan aamu 🕳

確 10.00 1 盤藤澤友吉商店 京城府 西小門町東京日本様區本町大阪市東區道能町 「新荣養讀本」遊量

1-る 方 色彩

强化促進

結構 治療療防

+

ギナ・ケモ

新進同士の一 飯塚脚一郎

とした攻め將棋。何れも精連中棋進は毎々云ふ通り、阿氏非徴

戦用クレー いまれ

钚 朗 か

是、这些"雕塑起"三角 定期仁川川帆

釜山や四千萬圓の増

近原治理が展別では東に前内的(会議見就長の競物に磨みては」。まで、確さ時に東て何くに気がすると非に早鑑の飲む後に等め、年地方に設ける向景熱の錯頻に伴)「総つつを低下して正規の消む保护」さきに見識の静能略を襲 | 亨上支限が多いばかりでなく、窓)することとなった、第くして年代の消む

從來の十歳を九歳に

江原道明年度から改正實施

九城に改める智内務部長から各「年度からは九城までの見前に限り」らしく、戦と期待されるに至し侵伐見爺の従来の入事年職十歳。勝年職の为等を必要とするので明」るべき 資が続資を使っことになり、

年度からけれ続きでの見前に限り

び米数取引市場では、大綱の権下

産米の品質改良

古蹟保存會でも援助 費一部分は田方を計議した

調に作び江風道でに近く近日

ボアグラン **分計算募集**

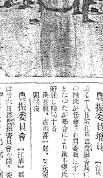


阴帳中お繩

外勤事務以恭集 龍山金融組合







以前充分員を行い函数割行選続に がまる という を見

地方 短信

サア健康體へ! ラヂオ體操の會販ふ

| 共に演義州部の封外党 | 七千島岡に比べ實に八百七十三流州版の終終的建設工 | 右け昨年上半期の三千五百七十 新義州も建全な發達

永登浦の恩人

産めよ… 竜のよ…

竞员展出调订阿谷

茂

井 逐家

學庭

子供は出來る

タイガー計算器株式會社京城出張所(原郷本質(2)2994番) 本社工場 大阪市東淀川區野中用班二ノ十



Wern't Z

現金問屋

(1) 大阪東區南本町四 株式會社中川商店

新常

0 Ø

發

賣元

益額

美美

商

An my

@(即呼電利至東臨東市取大
 所業工田保久
 東西○○三東長誌

半期實に三千六百萬圓增

数 76色度元

現下の非常時局に際し、青少年の結核福忠、 現所、死亡が年と共に夥しきは関ル東心で、 がは、死亡が年と共に夥しきは関ルの東大問題は関民各自の領重考慮す可き 供肩の重大問題なりとす。 が、死に散後の結極を明向に處理すべきか なりとす。 が、死に散をのは関連が、此の疾患の 近に於て可及的早期治療に依り、此の疾患の 近に於て可及的早期治療に依り、此の疾患の 近に於て所なり。 は関い電力のでは三石の第人法射の質績 を有し、外線に向つては三〇餘ケ圏に進出す

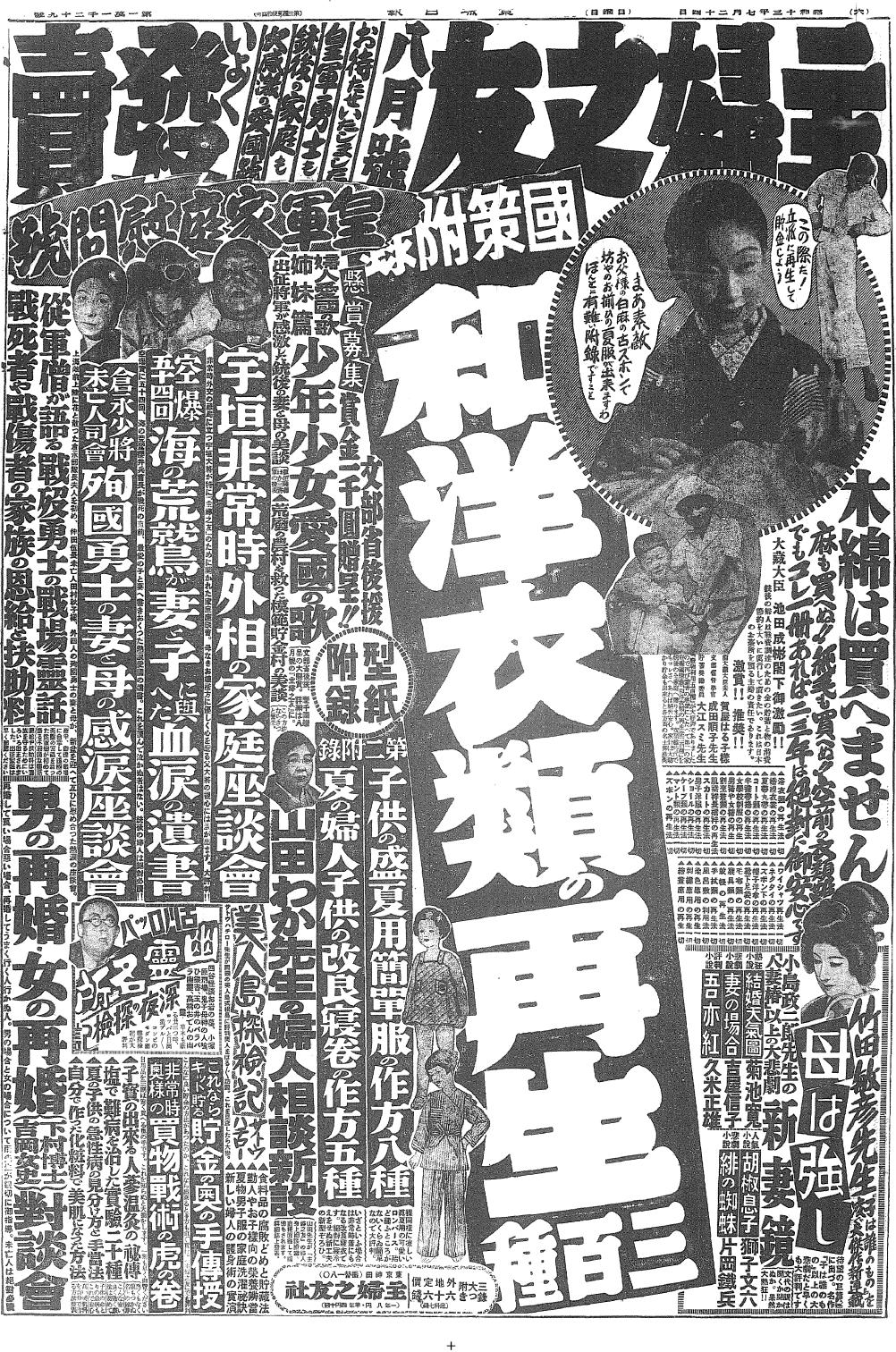
特 長

その他

殊に移出は好調

| 統領の餘変に縁続、 | 氏等の蘇続により仁川南手際副職でれる移入品の非形と | 金光麗氏、七川豊美彦で見里ます。 七月一〇日日初に変したのは語 敬神思想注意

有馬。青山。太繩三路學博士和製



昨日

観覽者、悉く驚歎の聲を洩らす

『縄びよ、大造へ」、上紀三郎 【新経にて中川特派長】 贈る現立の中を潜って北々県田を作って、億光ニュース式

好感が持てる

東時治県完了の証明証の呈示を求 直客に対しては同節回口でコレラ

夫拗市内に属性コレラ変生のため 二十日以降天排、北站、四站三部下

ぶ尊を韻神 酒。本作日:麗华典花

てしり贈れ御り

合言語とこるれば喜

東京城驛長談

校全般に使用せられると

折角事務も馴れてきまし

樂、舞踊、琵琶、竜話劇、お話、映画等すばらしい番組

防腐劑を含まず 一日酵せず

社會式株造釀鮮大

府民館とルー時ヨル六時半の二回

京日小

學生新聞

回コドモ大會

!!!!! 府主

文社特置了二十二日間制技

一町位ですよと云へは「それなど

兵機度山血書しお頭语で 敬意を表す 天將 川島義之氏 般の愛國的熱情にじ全

適切な企て 心の構成に敬意を表 をお願いせ、然かも、そ 現に撤退をかけるも

山田 敬亮氏

見ると一目瞭然朝鮮の精道と ある今日全く適切
た企てであ 現實だ、普通展置者と言へば

の朝鮮は動きれに忘れられ 大島孫四郎氏 然から、模型で総計扱を集つ登回調動の質別が開取される 總てを網羅

職に非常に興味をもつてるまれば中島地下資源開發と首化 すが、既にこれまでに開發さ 堀田 行夫氏 常 四 化 高 成 光 两 過過によく承知してるました たの私途内地人はこれを これまでとは思ひません

しに全くその重要性に関う 局の都進とじよく聞いて

成似

Θ

脳きました

留合の者でも朝鮮の爱園

聯警備艇に襲はれ 十分日子上で

滿人十名行方不明

哲学後一時頃東安徽上流十五キロ につた 晩可に向ひたる諸人士名は二十一不法にも襲撃される部行方不明と

鹽野法相、きのふ會場を巡覧

躍進牛島を目の邊りにたゞ感歎す

| 味々のおやぢで人類を集め、みん | これに引き たから喜ばれてゐる。本だ者い丹

に 報い田を試みたが、六名の中 と、

け適任だねと砂な官という合い

金少佐堂國特置

坑夫四名死亡す

町三の二十二コニコ食堂で二十 ひざいニコく

夜十二時以後の營業お斷り

<u>組を競見した、温暖本町器で酸π</u>の各版産の冷蔵庫を調べると三十数四の一番種下 平に蛆が敷匠入つてるたので本町二日午後次時頃をに出した総督の

辨當から蛆

町三五田仙道玄殿安道元一氏夫人 せん、盆地へ駆まった。 感心な産婆さん

ジュネーブ風景

明 著 学 貯金と利殖の指南書学

なり時局對應金館得向者聯盟並に||一年島の思想轉向者は打つて一丸と

たり、これが設置式は二十四日午一社の江原武家越越電所の滚電機の「年里想師防腹線に指動することに「廿二日午後四時年ごろ朝鮮電力会

والإنهاج المراداتها والمهرد الرواقها

多

昨夜復舊す

子? 釜山本扇前成功(章の良し悪しは直に

兜町二丁目三五 富久屋出東京市日本橋區 富久屋出 五十頁の冊誌(特價十錢點祭代用可)ものが本書である。

版

部

てすか?

#むには先づ百興を拵へ上▼ 其百風を貯しているが ▼然し世の中には 研究すれば 近功するのは 女債的と言へば 新度財会の以であるが ▼然し世の中には 研究すれば、また利権に成功する方法が問いくらか、また利権に成功する方法が問いくらか、また利権に成功するが、またのは、対している。 きな利種に成功する方法が向であるがマ然し世の中には研究金儲けと言へば株式投機を聯一

環切手向針の上

(歌即小語)

に就て御研究下さの機会に「印章との機会に「印章と」の機会に「印章と」が

京政府永泰町二丁目入十七番4 「日本成(と)001人番 品 長 七 島 赤 道 日本 (本) 11111011日

《是一・1→2→四)二世報二月六十五屆 明報 修學旅行 日本教育關研売會 東北行 日本教育關研売會 文部者・報連育教育 ミンナゲンキデ ウタヒマセウノ

KILDIGGE.

昭和十一年七月一日現在悲俗地國

京城長倉町小林文七朝鮮地圖部朝鮮地圖販賣元は(型録進呈)

京城府黄金町三丁目永樂町通り

義院

院長の関連士本田院長の関連士本田

馬龍浜室 振 奈 京 城 三 二二八番 普通浜室 前宅用 電話本局(1五三〇九

先づ各層種の運動場調査を一府貨局では この調査資料に 基言

| 養料を重集することとなり各別で | ――『中野野二、三年の朝会で顕訳を描 して遊遊することとなった

^{醫學博士}德 永 西小門町牛八裁判所東通

電話(先) 1960 掛

醫學博士波邊晉 **1人口 日本卓命度**

時間を短縮非常時下算監を離れた軍をかけて同じく夜十二時に登業 無業報園で銃後陣の強化に蹴力す

になってゐますがその結果は各関係者の方が集って長期級

皮膚過是花柳病

新驛名に非難の聲 同名驛もあり鐵道局で再檢討

せるととなった、その結果は本町 保密が聴まってその具體液を打合

から六時中まで

例1・101 内田脱融

台

霧笛を聽く

の牡乳はどうしたワケ

初めて書効が顕はれるらの精力の張り切つた

なると、愛飲家

の隅に生へてゐる奇妙

飼 主の不思議に思

な草を丹念に喰つてるとれが爲め、養命酒を

表 外 七月間 云田 晋 が 充ち満ちて來て、朝書 井 九 七月1日 田 三日 だところ、身體に底が鳴 終 丸 七月 田 田 三日 だところ、身體に底が鳴 終 丸 七月 田 田 三日 だところ、身體に底が鳴 終 丸 七月 田 田 三日 だところ、身體に底が 飲んでゐると、

音 いは早くから夜おそくち

阪商船林式白社

整络 羅谷 二八四七条 電話 羅谷 二八四七条 一种 酒本 舖出 張所

質不別はのA 四 徳三 大一機 用 版 立用 別 図 鐘

智 を博して居る。 削配藥價高 薬の表談者快全

する駅郊外何と な際度がある所 な際度がある所 無に依るのであ 存置歌作用の有

地在々所売専グッラド田有

加大 ろくまく炎 とう

+

ても、疲労を知 健康者は、いく

同何楽と安楽は百倍、三百倍

1世に野上古 のである「田十貴郎」
つてから楽さぶ から 高いのになると同じ 1年 「田田十県 から 高いのになると同じ 1年 「田田十県 日本 1年 「田田十県 日本 1年 「田田 1年 1年 「田田 1年

能のて仲政も盛く、る略と歌幽いないとのが個秀教で、ない作用のないとのが個秀教で、故に、既効顕著で、しかも何起 著な調である

が表が有的ドラフグの課題は配出 が表がするな、、有効時間数の配配 に、自然を観知の最近的機関で多数の を信義を観工の最近的機関で多数の を信義を担工である機可なる を認う前級人(月内) 十 面 十六日分 十 面 十六日分 十 面 十六日分 十二十八回

有田瓜被梁 缶即•

梅

青田ドラフグ歌歌所を訪けれよ

間の特徴である

の歌歌となってものできる。
「とないまな有い「ラックの味味」とないまな有い「ラックの味味」
「ないまなの日本歌歌がの場。「日本歌歌がの場」で、「日本歌歌がの場」で、「日本歌歌がの場」で、「日本歌歌がの場」で、「日本歌歌がの場」が、「日本歌歌が、「日本歌歌が、「日本歌歌が、「日本歌歌が、「日本のい、「日本歌が、「日本歌が、「日本のい、「日本のい、「日本のい、「日本のい、「日本のい、「日本のい、「日本のい、「日本のい、「日本歌が、「日本歌が、「日本のい、「

原資料展せる機器が、野路館界

内勢大臣 を會長に、内勢大臣 を會長に、内勢大臣 を會長に、関節を持った。 関節を持った。 日本家庭がに外級のでを述り、日本家庭がに外級のであり、日本家庭がに外級

跳病患者は

同中部模型(京妹·图

座談

席者

最良とすべきか如何なる薬劑を